



Council No.8 Japan Region

Newsletter

Vol.27 No.1 Sept. 30th

< 会長から会員の皆様へ > 第27期会長 烏谷まゆみ

「毎日が即興劇」

「毎日が即興劇」だなんて、ふざけたテーマだと思った方が殆どでしょう。それに、「意味が分からない?!」って思った人も。

私は、今期のNo.8（会長のみ・・・）はリオオリンピックに似ていると感じています。開催する前は、会場も選手村も間に合っていないようで、見切り発車もいいとこのような感じでした。でも、終わってみると、ラテン系のノリで明るく乗り切り、費用も前回よりかなり抑えられたようです。100点は上げられないけど、ますますだったのではないのでしょうか。まだ、始まったばかりなのにそんなことを考えています。

私は、今までの先輩達の経験と知識の蓄積に乗っかっていけばと思っていましたが、ところがどっこい！そんな訳には参りません。まず第一の洗礼は、第2回会合の会場です。今年もシーサイドホテル芝弥生で開催できると思っていたのに、オリンピックの開発地区に当たり、使えないというではありませんか。それから第一副会長の西村さんの即興劇が幕を開け、柏の葉カンファレンスセンターに落ち着きましたが、決定までの調査、ご足労を一人で担ってくださって、それは大変なものでした。その後も大なり小なりのハプニングが起こり、右往左往しているというのが、実情です。正に「毎日が即興劇」です。

カウンスルNo.8は関東から東北にまたがる広範囲なカウンスルです。一堂に会するのは中々大変ですが、そこはクラブ訪問などで交流を図り、皆同じ仲間だという思いを更に強くしたいと思います。人が動けば即興劇が展開されます。どう対処しようかと考えることが、訓練の一つにもなります。

会員一人ひとりが主人公です。ご自分ならではの即興劇をお楽しみください。

カウンスル No.8 テーマ 「毎日が即興劇」

日本リージョン テーマ 「見上げて 共に進もう」

ITC 国際 テーマ “Leading the Way”（先頭を切って…）

役員紹介

役員ってどんな人？



役員の方々に、下記の四つの質問をメールにてお尋ねし、メールにてお返事をいただきました。長いものもあれば、短いものもありますが、そのまま掲載しました。

- 1) 役職として今期の目標は？
- 2) 会員に望むことは？
- 3) 目下、最大の関心事は？
- 4) 余暇にはどんなことをなさっていますか？



会長・CLO 烏谷まゆみさん

1) 11クラブの交流。他クラブ訪問は、お互いのクラブの良さを発見できる良い機会です。積極的に参加しましょう。

2) カウンシルCLOのお知らせには、返信をくださ〜い！受信しました、という言葉だけでも、つながっている感じがして嬉しいです。

お役目が当たったら、「喜んで」と引き受けてください。お役目を引き受けることでまた、あなたの新しい魅力が引き出されます。



3) 「4人から始める本気の会」の活動。「Ponteポンテ」という勉強会をやっています。Ponteとはイタリア語で橋という意味です。「Ponteポンテ」はあなたとあなたの橋渡しという意味を込め、色々な人と憲法、選挙、平和等について話し合う場を提供しています。

4) 和太鼓、朗読、孫の子守り。
和太鼓はメンバーの半分が高齢者という構成ですが、そこそこお声がかかり、月2回くらいは出勤しています。朗読はまだはなたれ小僧です。表現することの難しさを感じています。孫は掛け値なしにかわゆいです。



第一副会長 プログラム委員長 西村郷子さん

1) CMTで主に話し合った目標は、
*他クラブを訪問してプログラム作りの参考にしてほしいこと

*制約を設けずにプログラムの幅を広げて楽しんでほしい、ということです。

2) これ以上望めないほど皆さん協力的です。

3) 言うまでもなく、第一回会合に向けての準備です。取り上げにくい「生と死を考える」プログ

ラムですが、よりよく生きるためのヒントになってくれればと願っています。

4) 庭仕事、散歩、歌、TV（英国ミステリー）
今夏は、朝からTVオンにしてリオ・オリンピックを観戦、ドキドキ楽しい時間を過ごしましたが、その間にニュースに映った幼い少年の姿、平和の祭典と同時期に起こっていた悲惨な戦争の犠牲者でした。

★ **第二副会長・PREM委員長 関原 暁子さん**

- 1) クラブ間の交流を増やし、カウンスル No.8 がスクランブル交差点として人の往来で賑わい、人の輪が広がる場になるようにと考えます。会員維持と少数クラブの支援に繋がるものと思います。会員増のため、カウンス No.8 11 クラブの顔(特色)の魅力を伝え、I T Cに興味を以てもらえるよう広報に努めます。
- 2) 例会に出席するだけでなく、「自分が何かをする」という意識で参加する。
少数クラブで活き活き活動していらっしゃる会員に秘訣を教わりました。
- 3) 若い時のスキー骨折が原因の膝痛、「人工関節」に何時するか?今の私の関心事です。
- 4) ・たまに国内旅行 観光地じゃない所を探して行きたいけれど・・・。
・リコーダーを始めて3年、アンサンブルで足を引っ張っていますが、音が合った時のささやかな喜びで続けています。現在ヴィヴァルディ四季「秋」練習中です。



★ **書記 川井恵子さん**

- 1) 書記の仕事、任務、責任を覚えるよう努力する。
- 2) とともに企画し、研修しながら、交流を忘れず楽しむこと。
- 3) クラブとカウンスルの最も有効的な繋がりは何だろう。
- 4) 鉢植えの野菜、太極拳、読書。

★ **会計 田中真紀子さん**

- 1) I T Cの目的の1つに「自己の持つ可能性の啓発と向上」がありますね。「自己の持つ可能性」というと、私は「計算間違い、うっかりミスをするかもしれないという可能性」が頭に浮かびますが、今期は苦手な数字と取り組み、「正確に計算し、正確に記載する能力」の向上に努めたいと思います。クラブ会計とリージョン会計のはしご役という大役も無事務めることを目指します。精一杯…。一歩ずつ。
- 2) お役の忙しさに振り回されず、プログラムを楽しみましょう。プログラムだけでなく、素敵な先輩方から学べることも大切にしましょう。
- 3) メール返信、会員情報変更の報告はお忘れなく。(自分にも言い聞かせています)
- 3) 東京クラブ40周年記念例会。委員会の一員として、会員の負担にならない、そして記念となる例会になることを願っています。
- 4) 習い事は煎茶・謡曲・太極拳です。上達することはあきらめ、楽しむことが目標です。「目の不自由な方への音訳サークル活動」と「地元音楽祭 サポート」は、人との出会い、一緒に成し遂げる楽しさが魅力です。

★ **議会法規役員 山口久美子さん**

- 1) 議事法に精通すること。
- 2) 何を学んでいくのかという目標を定めて、I T Cを楽しんでいただきたい。
- 3) 近々、蕪崎市の社会福祉協議会の講座に講師を依頼されています。お年寄りに「効果的なコミュニケーション」を伝えるのですが、馬の耳に念仏かなー!
- 4) メールや書類の整理をしています。(日ごろ忙しいので、ちょっとでも時間があればパソコンの前に座っています)

第 27 期クラブ運営研修会 報告

第 27 期クラブ運営研修会が、8 月 8 日（月）、東京ウイメンズプラザにて開催された。会長、第一副会長、第二副会長、書記、会計、カウンスルへの派遣員、議会法規、スピーチコンテストの 8 部門にリーダーを含め 50 名が参加した。

13:00 西村第一副会長の司会でスタート 時間割説明と烏谷会長の挨拶

13:05～13:55 部門別研修 8 部門に分かれて

13:55～14:45 全大会 各部門のリーダーがその部門で行ったことを 3 分以内で報告。

そして質疑応答。書記に関して、議事録を作る場合、数字を半角にするか全角にするかで、議論された。数字が 1 桁なら全角で、2 桁以上なら半角。あるいは数字はすべて半角にするなどと意見が出た中、Century というフォントを使えば、万事うまくいくとの情報もあり、担当者一任ということになった。

14:36～15:00 議事法ミニ講座 議会法規の山口久美子さんが、いろんなケースを例にクイズ形式でおこなった。「新議事はだれが出してもいいですか」「・・・」「はい、いいです。でも役員は遠慮してほしいですね。役員会でしっかり話し合ってアジェンダを組んでいるのに、今更動議を出されては、『なんなのよ～。もっと早くに言ってよね』と言いたいですね」とか、「個人で提出の動議にはセコンドをしますが、セコンドって何ですか?」「議事として取り上げに同意ということ」「そうです。だから、委員会提出だと複数がすでに同意しているから要らないんですね」などと、楽しく、新人にはちょっとためになるひとときだった。

15:05 アナウンスメントがあり、閉会となった。



☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

解説：マスターマニュアルに、カウンスル役員会の一般的任務の一つは「全クラブ役員と委員会向けの

運営研修を企画、実施する」ことであると、書いてある。また、カウンスル No.8 会則 常規 2. に、「カウンスル No.8 会合は年 2 回、クラブ運営研修会は年 1 回とする。」とある。したがって、クラブ運営研修会は毎年行われなければならない。

今回、参加者はリーダーを含めて 50 名だったが、11 クラブ 8 部門の研修会にしては少ないという印象を受けた。

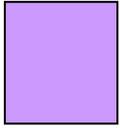
クラブ運営研修会というものに初めて参加したという新人は 4 人。他は複数回参加しており、同じ役職で 2 度以上という人もかなりいた。同じ役職で 2 度以上という人も、再確認できてよかったとか、他クラブとの情報交換が有益だったとか、おおむね好評だったようだ。

(文責 編集者)

クラブ便り

今、各クラブでは、どんなことが起きたり、どんなことを考えたり、
どんなことをしようとしているのでしょうか。

クラブからお便りをいただきました。



サンデークラブ
会員数 16名

今年はメンバー全員の評価力を向上させたいということで、方法を考えております。

我がクラブは定例会とは別に第一土曜日にスタディーミーティングを行っており、全員が3分の準備したスピーチをし、全員が評価をしております。

そこでトレーニングして、本当に有意義な評価をできるようになりたいものです。



横浜 クラブ
会員数 8名

幸運にも第34回日本語スピーチコンテストで優勝し、職場や地域の新聞に取り上げられました。その年で「弁論大会」に出場する？と不思議がられ、かつ興味を持ってもらえました。

新聞記事が、「今度横浜クラブを見に来ませんか？」という招待状の代りにもなることも分かりました。

今後横浜クラブから第2、第3の全国大会出場者が出るよう応援したいと思います。
(斉木)



東京クラブ
会員 22名

東京クラブは今期40周年を迎え、5月にはゲストをお迎えして記念例会を行う予定にいたしております。

会員層は40代から80代まで幅広く、チャーターメンバーも健在のベテラン揃いです。高齢化という抗い難い状況下でも、なお成長を求めて実りのあるプログラムを実行すべく努めております。

目玉プログラムは昨年度リージョン大会教育セッションで学んだ「思考地図の使い方」の東京クラブバージョン。皆様どうぞお越しくださいませ。



筑波クラブ
会員数 7名

今期最初の例会が9月13日にあり、久しぶりにメンバーの皆様とお会いでき楽しい時間でした。9月の例会のビジネスは前期の会計決算や予算の承認等、いつも時間がかかります。

プログラムでは、リージョン大会参加者3名が会長、派遣員とゲストとして、それぞれの視点で報告ができたことが大変良かったです。

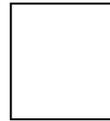
そして1名の新しい方が見学に来られ、とても嬉しいスタートとなりました。



東葛クラブ
会員数 7名

「梓から飛び出す」プログラムを紹介！

- ☆11月の「なるほど講座—古今和歌集」
和歌に興味はあるものの機会に恵まれず…
という人向けのやさしいガイド講座です。
国風文化が花開く中で作り上げられた、楽
しくお洒落な世界を覗いてみませんか（巷
の市民講座とは違った内容ですよ）
- ☆1月の「仏教を知る— その2 仏教は
現代人にとって救いとなるか」
日々生きる私の視点での仏教とは？

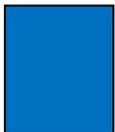


彩玉クラブ
会員数 13名

10月例会では、熊谷市の出前講座の一つ、
熊谷气象台から講師派遣（無料）を迎える
予定です。



なお、残念ながら、チャーターメンバーが一
人体調不良で退会しました。



アクア千葉クラブ
会員数 9名

当クラブは少人数故、誰もが常に何かしら
の役職を担っています。たとえ不得手かなと
思う仕事も会員同士の助け合いのもと、最後
は良い結果を生んでいるのが現実です。

今期9月例会のプログラムは、ドキュメン
タリー映画「不思議なクニの憲法」を鑑賞し
ました。今までも社会問題を取り上げてきま
しましたが、今回は異なった観点から問題を提起
しています。10月例会ではこれを踏まえて
ラウンドテーブルディスカッションを行う
予定です。



柏クラブ
会員数 16名

柏クラブは、会員数が減少傾向にある中、
皆で協力し合い、和気あいあいとした雰囲気
の中、例会を楽しんでいます。時には、外部講
師を招いての講演など、様々なアイデアを出
し合い、年間のプログラムを作成します。

今期前半の目玉プログラムは、「世界が称賛
するすごい日本人」です。世界で活躍してい
る日本人、またその技術は世界に誇れるもの
が多数あり、それらの一部を取り上げます。
4月には東山魁夷展の鑑賞予定です。



便りが無いのはよい知らせ。お便りを頂けなかったクラブも お元気できっと
うまくやっぴらっしやることでしょう。次回のお便りを楽しみにしております。

予定：10月31日（月） 第一回会合
12月 Vol. 2 発行

編集後記：なんとか完成した！バンザーイ！！